



令和8年度

# 八峰町一般会計当初予算案と 財政健全化の取組

令和8年2月20日  
八峰町財政課



## 1 一般会計当初予算額

令和8年度（案）	令和7年度	対前年度比較
61億4,200万円 (合併後10番目の規模)	66億900万円 (合併後2番目の規模)	▲4億6,700万円(7.1%減)

主な増減(金額は前年度当初予算額と比較した増減額)

【増要因】 町道萩ノ台線道路改良事業7,300万円の皆増、自立支援給付費等の増による障害福祉費5,196万円の増、人件費4,868万円の増、留山遊歩道改修工事3,505万円の増、消防車整備事業2,878万円の皆増 など

【減要因】 広域一般廃棄物処理施設整備費の負担金5億2,155万円の皆減、旧塙川小学校除却事業1億6,620万円の皆減、自治体標準化システム対応経費1億5,113万円の皆減 など

## 2 予算編成の基本的な考え方

財政健全化	重点施策を展開	特定分野への対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 最重点事項として、財政調整基金取崩額を令和7年度当初予算の1.8億円よりできる限り圧縮することを目標に予算を編成。その結果、令和8年度は1.4億円とした</li> <li>◆ 会計年度任用職員人件費、スクールバス運行経費、公共施設の維持管理費、公債費の各経費削減は、複数年かけて取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 人口減少や社会環境の変化に対応するため、次の重点施策を展開</li> <li>① 農林水産業の振興</li> <li>② 観光の振興</li> <li>③ 子育て支援の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 合併20周年事業として、記念式典の開催などを行う</li> <li>◆ 公共施設の照明LED化は、八森体育館の水銀灯を優先して切り替えるほか、利用者が多く蛍光灯照明となっているハタハタの町診療所などで実施</li> <li>◆ ふれあい橋の自動ドアを手動に切り替え</li> </ul>



## 農林水産業の振興

- ・農地中間管理機構関連ほ場整備事業 5,295万円
- ・(新)産地生産基盤パワーアップ事業 2,551万円
- ・農業補助事業 1,714万円
- ・(新)森林環境保全整備事業 1,466万円
- ・鳥獣被害対策事業 1,009万円

## 観光の振興

- ・ハタハタ館維持管理事業(指定管理料含む) 7,408万円
- ・観光施設維持管理事業(道の駅、御所の台エリア公園、公衆トイレなど) 4,172万円
- ・留山遊歩道改修工事(設計委託料等含む) 3,660万円
- ・大館能代空港利用促進事業 219万円

## 子育て支援の充実

- ・(新)小・中学校の学校給食無償化事業 1,379万円
- ・赤ちゃん誕生祝金支給事業 450万円
- ・(新)子ども園備品(スタッキングベッド)購入事業 135万円
- ・(新)乳児等通園支援事業 28万円
- ・(新)遠方妊産婦支援事業 20万円
- ・(新)乳児面会アクセス支援事業 10万円

## 重点施策以外の主な事業

- ・(新)町道萩ノ台線道路改良事業 7,300万円
- ・水沢橋橋梁集約撤去事業 2,000万円
- ・町道大沢大野線(継続箇所)及び田中中央線(新規箇所)の道路改良事業 3,700万円
- ・(新)消防車整備事業(ポンプ車) 2,878万円
- ・(新)河川整備事業(河川の浚渫) 1,000万円
- ・地域防災計画関係事業(計画の全面見直し) 844万円
- ・(新)防災ハザードマップ関係事業 433万円
- ・(新)子ども園備品(通園バス)購入事業 952万円
- ・小学校統合事業 133万円
- ・文化交流施設集約化検討事業 44万円
- ・(新)外国人材受入推進事業 40万円

## 特別分野への対応

- ・(新)公共施設の照明LED化(八森体育館など11施設) 2,150万円
- ・(新)八峰町誕生20周年記念関係事業 109万円

# 財政健全化の取組(財政調整基金と町債残高の見込み)



- 財政調整基金残高は、令和7年度末残高(令和7年度3月補正予算案ベース)で28.8億円と見込み、令和8年度当初予算案における収支不足分の取崩額を1.4億円とし、当年度末残高を27.5億円と見込んでいる。
- 水沢橋撤去に伴う工事費は、令和8年度補正予算で措置する考えであり、基金を取り崩して対応する予定である。
- 町債残高の増加や金利上昇により、利払費が重い負担となっているため、令和8年度以降は、借入額を元金償還額よりも小さくして残高の圧縮を図り、60億円を下回るように取り組む。

## 財政調整基金の状況

(単位：千円)

	積立額	取崩(繰入)額	残高	説明
令和6年度末残高	*****	*****	2,525,556	
令和7年度当初予算	5,115	184,072	2,346,599	積立：運用利息や土地建物貸付料 取崩：収支不足分1.8億円、公園整備分3,642千円、寄附金分430千円
令和7年度9月補正予算	259,000	0	2,605,599	令和6年度実質収支の1/2以上を積立
令和7年度3月補正予算(案)	93,333	▲180,000	2,878,932	積立：不用額、普通交付税の追加分、繰越金の残を積み立て 取崩：収支不足分額1.8億円を取り止め
令和8年度当初予算(案)	9,363	143,134	2,745,161	積立：運用利息や土地建物貸付料 取崩：収支不足分1.4億円、公園整備分1,296千円、寄附金分1,838千円

## 町債の状況

(単位：千円)

	町債の残高推移			利払費	説明
	借入額	元金償還額	年度末残高		
令和5年度確定値	605,300	781,127	6,137,795	17,353	町債残高は合併後で最低
令和6年度確定値	922,900	778,303	6,282,392	19,206	
令和7年度3月補正予算(案)	1,224,200	740,727	6,765,865	29,258	広域一般廃棄物処理施設整備負担金の増により借入額が増加
令和8年度当初予算(案)	314,100	729,655	6,350,310	51,476	借入額は合併後で最低。利払費は前年度より増加

※利払費は一時借入金利子を含んでいません